ブータン GNH 指数の解説ならびに GNH 調査結果一覧

賀戸一郎・田中一彦1

Explanation of Gross National Happiness Index and a List of Gross National Happiness Survey Result in Bhutan Ichiro Kado and Kazuhiko Tanaka

I.ブータン王国における「GNH 指数の解説」の日本語訳にあたって

以下に掲載するのは、ブータン政府が国づくりの柱、哲学として進めている「GNH(Gross National Happiness=国民総幸福)」(以下においては GNH と略記する)を指数化するに当たって、ブータン研究センター(カルマ・ウラ所長)が 2008 年に初めてまとめた解説的なリポート「Explanation of GNH Index」の日本語訳「GNH 指数の解説」と、同年に実施した最初の GNH 調査結

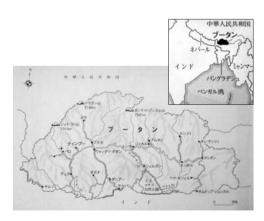


図1 ブータン王国の位置

果の一覧表の日本語訳である。リポートは GNH および GNH 指数の本質を知るバイブルとも言えるもので、日本語訳は初の試みである。今年は、1986年に日本とブータンとが国交を樹立してから30年という節目の年に当たり、各地で記念行事が計画されている。この機をとらえた

¹ 日本 GNH 学会 常任理事

本資料の掲載により、GNHに対する理解がより深まることを期待している。こ こでは、日本語訳の前に、GNHと指数化および解説の概略について簡単に紹 介しておきたい。

2011年に新婚ほやほやの国王夫妻が日本を訪問して話題になったブータン。 インドと中国に挟まれ、チベット密教を国教とするヒマラヤの小国である。面 積は九州よりわずかに狭い 3 万 8394 平方キロ、人口は約 77 万人。2008 年に 初の総選挙を実施、憲法を制定し民主化を進めている。世界銀行の2015年統 計によると、1 人当たりの国民所得は日本の 18 分の 1 の年約 2390 ドルで低中 所得国とされる。

2005年の国勢調査で国民の97%が「私は幸せ」と回答したことで、一躍 「幸せの国」としてクローズアップされた。ただ、国民が「幸せ」の意味をど う理解して答えたかが問われ、ブータン政府は「幸福」の具体化を論議。政府 が掲げる①環境の保全②文化の保護と振興③持続可能で公正な社会経済開発 ④良い統治-の4本柱に沿って、政策に反映させることが出来る指数化を目指 した。GNH に対しては、世界各国だけでなく OECD (経済協力開発機構)、 国連も GDP (国内総生産) に代わる新しい幸福のパラダイムとして注目して

いる。



図2 ブータン王国のハピネスを象 徴した子どもたちの笑顔

「GNH 指数の解説」によると、GNH 指 数が GDP など従来の各種指数と異なる最 大の特徴は、「指数の策定は、人間社会の 機能的な側面と、人の経験の感情に関する 側面の両方を等しく重視すべきである」と して、「心理的な幸福」(幸福感)という人 の主観を設けている点だ。例えば、調査の 指標に「穏やかな感情の頻度」「不満の感 情の頻度しなどがある。

また、スピードと効率を優先する GDP と違って、「時間の使い方」を問い、自然 環境の分野では「地域の植物や動物の名を

知っているか」などの質問が盛り込まれていることも興味深い。

一方、ブータン政府は指数を策定しただけでなく、①2008 年に続き 2010 年、2015 年に数千人の国民に対する面接調査を実施②「政策と計画の立案に GNH を適用するための組織」として国、県、郡の各レベルに GNH 委員会を設け政策討議を重ねる③政策達成の審査 – という手間暇かけた熟議のシステムを構築。今の日本の政治状況を見ても分かる通り、民意がどこまで反映されているか疑問の形式的な議会制民主主義に比べ、GNH のシステムは新しい民主主義を考える上でも大きな参考になる。指標・指数による幸福度の単なる数値化、順位付けが目的ではないのだ。

日本やアメリカなど、経済成長と開発一本槍で「進歩」してきた先進国が必ずしも幸せそうに見えないことも、ブータンが GNH によって近代化最優先に待ったを掛けた要因だった。とは言え、ブータン政府は半面で経済的な豊かさも求め、4 本柱の1 本が「成長と開発」を容認していることの影響が今後の大きな課題と思われる。

現に、首都ティンプーの人口は、2008年の7万人から10万人に増え、都市集中の弊害が目だってきている。それは半面で、地方の農村の問題でもある。車も4年で6万台に倍増、排ガス、交通事故、大気汚染などの問題が生じたため、政府が規制に乗り出した。

まだまだ貧しいがゆえに、物質的な豊かさの追求を否定はしない。それが、 心の豊かさとどうバランスを取れるか。4本柱の残る3本がどこまで歯止めと なり得るか。ティンレー前首相は「私たちの価値観は必ず生き残る」と自信を 見せたが、将来の見通しは楽観できない。

なお、2015 年 11 月に公表された同年調査では、15 歳から 96 歳までの全国 8871 人の調査対象者中 81% の 7153 人から回答を得た。結果は、「やや(narrowly)幸福」「とても(extensively)幸福」「超(deeply)幸福」が 91.2% で 2010 年より 1.8 ポイント増えた。また「とても幸福」「超幸福」は 43.4% で 2.5 ポイント増。GNH 指数の評価は難しいが、2008 年の 0.812 から、2010 年 0.743、2015 年 0.756 と推移。極端な変動はなく、指数の安定性を示している。

一方、ブータンの GNH をモデルに、日本でも各地で「幸福度指数」の研究

が進められている。東京都荒川区などが住民の幸福感向上を目指して基礎自治体のネットワークづくりを進めている「幸せリーグ」は全国84に広がった。同区は、「荒川区民総幸福度(GAH)」として先駆的な取り組みを行っている。

県レベルの取り組みで最も注目されるのは熊本県の「県民総幸福量 (AKH)」。ブータンの GNH 指数と同様に、主観を数値化するとともに、県内 11 の地域別のきめ細かい分析を政策に反映させる試みだ。主観的な幸福に関する質問項目に「笑い」を取り入れている点もユニークだ。県と共同で熊本学 園大学のチームが検討するという研究体制の集中化も、充実した内容に結実した要因と思われる。

他の多くの取り組みが、GDPや経済成長のあり方に関する最も重要な論議をすっ飛ばしているのに比べ、AKHは、「GNHがGDPより重要」という GNH 哲学の核心を県内の地域まで下ろして政策に反映させようと挑戦している。成



図3 インドチベット仏教創作童話集 の中に出てくる有名な絵

付記:象、猿、兎、鳥が力を合わせて果物の 実を取る(Four Friends)インドチベット民話 の絵が街のあちらこちらに見られる。 長神話に関する論議抜きの幸福度論議や 指数化だけに目を奪われた論議は、結局 絵に描いた餅に終わりかねない。

ブータンの GNH 指数リポートではまた、「幸福というものはもっぱら私的で個人的な工夫や努力だけに頼ってはならないという立場を取る」と、国や自治体の公的な支援の必要性を強調。「幸福に専心している政府なら、個人的な努力が実るような幸福の条件を作らなくてはならない」と宣言している。それが、自治体を含めた「良い統治」というわけだ。

豊かとはいえ、先進各国に比べ「物質的に頂点に達した」とは言いがたい日本の現状だが、人々の幸福感はどうだろう。 リポートには、「他者の幸福を考慮しない幸福の理解は、無責任で自己中心的で あり、このような幸福の追求は非倫理的になる」とも書かれている。こうした意識は仏教徒であるブータン国民に幅広く根付いており、幸せの大きな要因と思われる。東日本大震災後に高まった「絆」を求める意識、人と人との関係の中にこそ幸せの種があるということを忘れなければ、日本も GNH に適した国になれる可能性はある。まだ遅くない、今なら間に合う、と思いたい。ここに掲載する GNH 指数のリポート(全文のうち指数化の具体例を示した「GNH 策定の例」以降を省略)日本語訳が、その一助になれば喜ばしい。

なお、西南学院大学『人間科学論集』(第11巻第2号) へ日本語訳を掲載することについては、ブータン研究センターから快く承諾を得ていることを付記しておきたい。

また、今回の日本語訳に際して、首都大学東京非常勤講師の小田川華子氏が、 ご多忙な中で私たちの日本語訳を英文に照らし合わせて丁寧に点検し、適切な アドバイスを得たことも付記しておきたい。

II.「GNH 指数の解説」(カルマ・ウラ ブータン研究センター所長)

ブータン政府は 2008 年 11 月、第 5 代ジグメ・ナムゲル・ワンチュク国王の 戴冠式に合わせ、「GNH(Gross National Happiness=国民総幸福)指数」を 採択した。GNH 指数は、ジグミ・ティンレー首相によって検討を開始され、11



図4 ブータンのあちこちで見かけるジグメ・ シンゲ・ワンチュク前国王衛とジグメ・ ナムゲル・ワンチュク現国王の肖像写真

註:この写真は訳者が挿入したものである。

月24日に出来上がった。指数の目的は、GNHの価値を反映する基準を設定して、国の政策と、政策が実行されているかどうかを追跡することである。GNH指数は、ブータンのティンプーに本部がある国の研究機関、ブータン研究センターによって開発された。

GNH の起源

チベットの伝説的な英雄である「ケサル国王」として知られる第5代ワンチュク国王は、GNHのビジョンを実現することが、国王統治の四つの主要な仕事の一つであると宣言。GNHの実現こそがブータンの社会、経済、政治的変化の最終的な目的であると強調した。またGNHが実現された社会は、創造的な文明社会を意味し、すべての人々の幸福と福祉の実現が統治の究極の目的であると述べた。国王は、2008年11月7日の戴冠式の演説で、このことを再度強調した。

その先代の第4代国王であるジグメ・シンゲ・ワンチュク国王は、1972年の統治初期から GNH を広め、人々の幸福こそ、ブータンの発展が目指すゴールとして位置付けられた。「国民総幸福(GNH = Gross National Happiness)は国内総生産(GDP = Gross Domestic Product)より重要」(訳注:実際は GNPと発言)という言葉は、第4代ワンチュク国王が唱えたものである。国王こそが GNH の発案者だった。国王が、「GDP は幸福に向かって舵を切る必要がある」と語った事実は、1970、80年代では非常に新鮮だった。そのときから GNHは世界の注目を集め、共通の目標としての「幸福」に国際的な評価が集中し始めた。

第4代国王の在位中に、望ましい発展に向けて GNH と調和した法律と政策の行程表が策定された。国王は、幸福こそ望ましい発展と良い社会の指標であると確信していた。国王はまた、GNH を含むどんな目標も、民主主義と開かれた市民権を通じて決められるものであり、そのための公の論議と民意の正当性を信じていた。このため、1970 年代以降、議会制民主主義の準備期間として地方分権政策が採用されたが、2008 年のブータン憲法発布によって完全な議会制民主主義が導入された。

GNH 指数の必要性

世界中で、さまざまな指標が、貿易、為替相場、株式市場、経済成長などの市場取引に焦点を合わせている。国内総生産(GDP)に関連した、これらの従来の主要な指標は、社会の物質的な生産量を反映している。GDPは、多く

の補助的な指標とともに、最も広く使われる指標である。しかし GDP は、こうした生産活動の必要性や要求がある一方で、大量生産と大量消費に大きく偏っており、他のより包括的な基準を犠牲にしている。GDP には、自然保護や資源の管理の無視という偏りがある。

指標が政策を決定する。進歩を測るためにほぼ世界中で使われている GDP を基本とした指標は、環境保全や文化、地域社会のつながりなどを犠牲にして、 急速な物質的進歩を基にした世界各国の政策の正当化に役立った。

指標が社会的な価値を具体化する。一般的に政策当局は、こうした傾向の背後にある意味を考慮に入れずに、最新の国際的な開発トレンドに基づく政策や計画を実行する傾向がある。この傾向を克服する一つの方法が、価値と政策遂行の間で指標が有効だという事実を知ることによる。価値、政策と計画は指標によって組み立てられる。

指標は想像力をかき立て、国の目標や発展が目指す方向について国民を納得させるのに役立つ。しかし、指標が中立の価値ではないということや、価値や原理が基礎となって具体的な計画や政策を決定することに、国民はなかなか気付かないものだ。

指標は、実際に社会をある方向へと導き、政府の政策日程を決定しさえもする。政策決定者だけではなく一般市民も、社会的あるいは経済的な計画を額面通りに受け取る傾向があり、提案された政策の遂行を、その計画の基礎となっている重要な価値を検証せずに受け入れてしまう。だが、指標はそうしたギャップを埋めるのを助けることができる。

進歩と発展に関する多くの現代の指標が GNH を十分に反映していないことから、ブータン政府は、ブータンの発展の適切な指標となる GNH 指数を開発するようブータン研究センター (CBS) に指示した。

ブータン研究センターは、GNHのための指数を作成した。その指数は、各省庁や部局が計画を遂行しやすく、専門的な目的のために使いやすいよう個別の指標に分類することができる。GNHは複雑な概念であり理念であるため、実際に応用するには、GNHの哲学を評価できるシステムに変換しなければならなかった。何らかの評価システムがない限り GNH は実際的な政策や計画を導

くことができないので、政府は GNH 指標の必要性を表明した。直観的な議論のレベルにあって、GNH 重視の社会では、そのあいまいさがかえって、従来型の指標に意図せざる役割を与えることになるのである。

GNH 指標はまた、国のビジョンと同じ目標を国民が共有することを促すためにも必要である。ただ、GNH はビジョンを達成するために必要な実践的な計画と方法を定量的な形で指し示すことはできない。この点に関しては、ブータン研究センターによって開発された事業と政策の審査方法が、GNH と連携した政策と計画の選択のために使用されることが期待される。国民は、欠点と長所を指し示すのに役立つ目標と指標を明確にすることで、そのビジョンを具体化する。指標は、時代を越えて評価するための便利な手法と基準となる。

GNH 指標は、説明責任の手段にもなる。首尾一貫した指標に具体化された 共通の目的を知ることにより、一般の国民は、これらの目的が達成されている かどうかを確認し、彼らのリーダーたちが説明責任を果たしているかどうか、 より確信をもって判断することができる。指標を通して明確になった共通のビ ジョンがないと、幸福こそみんなの目的なのに、人々はそれぞれ自分の目標に ばかり終始してしまう。GNH 指標は、ビジョンの確立を助けるだけではなく、 すべての市民が共通のビジョンを共有するために役立ち、また時間を横断し空 間を越えてさらに大きな相互依存に向けての概念を作り出す。

国民がいったん GNH 指標に精通すると、消費者と市民の行動に有効な影響を与えることができる。問題の原因と、問題を防止したり解決したりする行動と決断の両方に注意を促す適切な指標があると、行動の変化ははっきりした形で現れる。このような潜在的な行動の変化を促す GNH 指標の作用は重要なものである。例えば、GNH のある指標は、深い思いやりから怒りまで、マイナスとプラスの感情の分布率を測定する。信頼度、ボランティア活動、安全性のレベルもまた、追跡することができる。それらの分布率の情報は、国民が全国的な傾向に対する自分自身の特徴を評価し始めるにつれて、その行動に影響を与えることになる。

GNH の正当な指標として認められるためには、どんな変数に関連する指標でも、幸福と福祉に対してプラスかマイナスの影響を与える必要がある。幸福

と福祉に関する因果関係の傾向は明確でなければならない。例えば、犯罪や病気、大気汚染の減少は、当然それらの増加よりも幸福に対してプラスの影響を与える。

GNH 指標は、客観的な生活の質と主観的な生活の質の両方を含む。だから、指数の策定は、人間社会の機能的な側面と、人の経験の感情に関する側面の両方を等しく重視すべきである。一つ例を挙げるなら、国民自らの安全・安心の意識は、幸福を判断する上で、客観的な犯罪統計と同じくらい重要である。このようなバランスは、客観性と主観性の間にある情報の分かりやすい説明を可能にする。

教育施設や医療機関、あるいは居住空間比率のような客観的な条件を評価するときは、この条件に伴う心理的な、あるいは主観的な経験を考慮することが重要だ。例えば、ある学生が、一般的な教育統計で高く評価されている学校に通っていても、ひどく欠陥のある先生が冷酷だったり、教室が寒々としていたりするため、この学校経験を主観的には不完全だと感じていることもある。言い換えれば、その学校の客観的な設備・機能の評価がどんなに高くても、教室での経験を含め教育を受けるプロセスは、その学生の幸福感を高めるものではない。従って、客観的な統計とともに経験を自己申告することは、客観的な統計だけより一層正確な幸福の全体像を提供できるのだ。

指標は価値観を反映したものであり、また事業を形作るものであるため、指標は既存の政策や事業の有効性についてフィードバックを行う際の極めて重要な手掛かりとなるし、それゆえに、政策策定者が具現化しようとする価値観を、政策や事業に幅広く吹き込むことができるのである。従って、GNH 指標を評価の手段として活用する場合、計画が GNH 指標と関連しているかどうかを確認するためだけではなく、一方で広く認められた価値、他方で実際の政策や計画、事業の一貫性があり、有機的な関係のための条件を創り出すためにも使うことができる。このような有機的な関係を実現することの波及効果は、ブータンの政治形態全体のために認められるべきである。もしそれがうまくいけば、国の経済、政治、社会、環境、文化そして技術的な環境に GNH の価値が浸透し、重要な価値を反映した国の政策と自然な一貫性があることを意味する。

同時に、ブータンの文化的な観点から、主観性と客観性の区別は、単に自己による気付きが得られるかどうかに過ぎず、原則として、現実の本質にとって何が基本であるかを示すことができない、ということを理解しなければならない。あらゆるものは相互に依存しているということ、そして、すべての物の主体はとどまることがないということが、カギとなる概念である。従来の主観と客観の区別は、現実に相互関係にあるものからの抽象概念なのだ。GNH指標にとって、この文化的な観点は、全てを別個の分類として見るより、全てを関係的なものとして見ることが一層有益であることを意味する。実際、幸福それ自体が関係性の質の経験内容の中に存在する。従って、各分野は単にそれ自体が個々の幸福の条件ではない。むしろ重要なことは、これらの分野間の密接な相互関係なのである。

GNH 指数の策定は、従来の指標より深い幸福の表現を目指した。仏教の教えに従えば、主観と客観の違いは現実からの抽象概念に過ぎず、実際には存在しない。では元々何が存在するかというと、(主観と客観に対するものとしての) あらゆるレベルでの関係性であり、それは広い範囲での社会、経済、文化、環境の指標によってしか評価できない。このように見てくると、幸福と福祉とは結局、関係性の質によって影響を与えられ、また影響を与えるあり方のことである。その関係性の質は、私たちを取り巻く世界に対する感受性を増すことによって、また私たちを含め全ての意識ある生き物にとって何が重要か、あるいは何が価値あるものか理解することによって、時とともにその意味を変えていく。

ゴールとしての GNH

幸福は主観的に感じられる公益である。幸福が公益であるのは、すべての人がそれを大切だと考えるからである。それ故、ブータン政府は、幸福というものはもっぱら私的で個人的な工夫や努力だけに頼ってはならないという立場を取る。もし、政府の政治的枠組み、すなわち国のマクロの状況が幸福に反すれば、幸福は国民共通の目的として失敗するだろう。幸福に専心している政府なら、個人的な努力が実るような幸福の条件を作らなくてはならない。

このような文脈で、国民共通の幸福について国民を教育するために公共政策が必要である。人々は、自分が幸福にはならないような間違った選択をしかねない。正しい政治的枠組みなら、このような問題が広範に発生しないように取り組み、問題を最小限に抑えることができる。個人以外にも、企業や他の団体など、共通の幸福に影響を与える選択や判断を下す多くの組織が存在する。しかし、大きな組織の判断が共通の幸福という目的に反している場合、個人ではなかなかそれを修正できない。

商品やサービスを消費するとき、人々の幸福の基準は、他の人が何を消費しているか、あるいは自分が前の年に何を消費したかに関連している。これは、抑制すべき消費に影響される幸福には、マイナスに働く外的要因が存在することを意味する。このような外的要因が大きな比重で存在しているとき、公的な政策機関はそれを正さなくてはならない。同時に、自分が不快になるような比較をせず、前向きに考えるようにすることが、人が成長するためには重要である。

心がどのように幸福を感じるかについて、我々は次のように考える。我々が幸福に向かって努力する手段として何を選択するかが、我々が経験する幸福の中身に影響を与える。行動科学のある部門では、心は外部からの刺激に反応する、入力-出力装置のように考えられる。このモデルの結果、幸福や快い感情は外的刺激にのみ左右されるとみられる。幸福は、快い刺激に直結した結果だと考えられるのである。幸福の原因として外的刺激が過度に強調されることによって、人々が実利主義になることで幸福が増大すると信じ込まされていることは驚くことではない。

しかし、外部の刺激による幸福とは正反対の幸福を志向する昔からの考え方が存在する。そうした伝統は、快い感情は外部からの刺激とそれに関連する心の中のおしゃべりを排除することで生まれると考える。これには、外部からの刺激によって感じる主観に反発して行う世俗的な瞑想も含まれ、それは、人が経験する主観そのものでもある。瞑想的な方法によるならば、幸福に対する外部からの影響が少ない。瞑想が、平穏さや安堵感などが性格の一部になるような、脳の構造(神経回路)変化を導く可能性もそう遠くはないだろう。言い換

えると、心理的な能力は幸福に向けて訓練することができるということである。 瞑想的な見方によると、外的要因による喜びに極端に頼りすぎると、心理的な 能力を引き上げる幸福の内的な原因から人を遠ざけてしまうことになる。

このような文化的な視点に立つと、安定した持続可能な経済こそ成功だと呼ぶことができる。持続不可能なスピードで成長し続けている経済は、人々の増殖する欲求と切り離すことができないということで、失敗だとみなされることもある。持続可能で定常的な経済は、消費者の間に必要な物の安定と心理的な安定を達成したことのしるしとなるかもしれない。

GNHは、すべての物事は他のすべての物事と相互依存の関係にあるという見方を奨励している。共通の幸福を得るためには、すべての人が相互依存の原理を受け入れる必要がある。GNH社会の市民は、共通の目的としての全ての人々の幸福に焦点を当てるために、個人の利益を超えて我々のビジョンを高める第三の目を養うだろう。第三の目は、全てのものが時間と空間を越えて相互依存の関係にあるとみる可能性を比喩的に表している。GNHには公平さが最も重要である。他者の幸福を考慮しない幸福の理解は、無責任で自己中心的であり、このような幸福の追求は非倫理的になるだろう。幸福は、(関係性が強まるとき、)自発性を高めながら強まる関係性を通じて実現する。そのため、幸福に至る道筋のすべては相互関係の進展であり、個人の進歩ではない。

GNH を遂行するための組織

ブータン憲法には、GNH を遂行する上で国家と政府に責任があると記されている。GNH は公共政策と計画における重要な決定の際に活用される必要がある。これに対応して、政策と計画の立案に GNH を適用するための組織がある。

2008年1月、ジグメ・ケサル・ナムゲル・ワンチュク国王は、国家の発展を計画するための重要な戦略部隊となる GNH 委員会を決定、GNH の新しい機構を確立した。政府内に GNH 委員会を開く決定と同時に、県(ゾンカク)および地区レベルの委員会も首相から公表された。このような動きは、意思決定の制度と過程が GNH 国家特有のものであることを一層はっきりさせる。こ

れらの組織と過程が、GNHの概念と政策およびプログラムへのGNHの適用とのつながりを、より強固にそしてより分かりやすく進展させる。このような指導力によって、GNHは、ブータンの政治経済、法的な基盤、医療と教育システムの姿を、やがてとても独特な形で整えていくだろう。政府与党・調和党もGNHの遂行を約束した。そこで政府は、GNHの開発哲学に適応する政策と計画の調整を行っている(訳註:2013年の下院選挙で敗北、政権交代)。

GNH 指標策定のための調査

2005年に行われたブータン政府による「良い統治の実践」は、ブータン研究センターに国民総幸福(GNH)の指標を策定することを委任した。予備調査と最終調査のための財政的な援助は、ブータン政府、国連開発計画、ティンプー市から得られた。GNHの予備アンケートの実現可能性と確実性を調べるため、無作為に選ばれた15歳以上の350人の回答者に対して、2006年9月から2007年1月まで、予備調査が実施された。調査が行われた地区は、パロ、チュカ、プナカ、トンサ、ブムタン、モンガル、ルンツェ、サルパン、ティンプーである。当初は、一人の回答者に面接するだけで7時間から8時間かかった。調査は、ブータンの人里離れた地域、小都市から大都市にわたって行われた。予備調査が終了するまで3カ月を要した。

予備調査のアンケートは時間がかかり過ぎたが、2007 年 12 月から 2008 年 3 月に行われた最終調査の面接は半日に減った。調査は 20 地区のうち 12 地区 (ダガナ、チラン、ワンデュ・ポダン、サムツェ、シェムガン、ペマガツェル、サムドゥプ・ジョンカ、タシガン、ガサ、ハ、ティンプー) で実施された。残 念ながら、残りの8地区で調査を実施するには資金が足りなかった。全部で 950 人の回答者に対して 12 地区で面接が行われた。アンケートは概略、「心理 的幸福感」「健康」「時間の使い方」「教育」「文化」「良い統治」「自然環境」「地域活力」および「生活水準」の分野に分けられ、GNHの価値と基本方針に影響を与える重要な分野をカバーした。アンケートは 188 の質問から成り、自由回答式の客観的な質問と主観的な質問が混在したものだった。社会科学全体において、またさまざまな指標では特に軽視されてきた主観的な声が GNH

指標で復活したのは、客観性と主観性の間の情報のバランスの取れた説明をするためである。GNH 指標は、2007 年 12 月から 2008 年 3 月に実施された調査の主なデータをもとに評価された。

GNH の分野と指標

GNH 指数を開発する取り組みは、国の発展に向けた取り組みの目的と手段が、より包括的にそして調和が取れるように役立たせることができる、重要な指標をブータンに示すために始められた。一つの GNH 指数とそれを構成する指標は、三つの異なったレベルとタイプの指標でできている。

- ・GNH 状況指標:主要データからすでに何百ものそのような指標が計算されている。
- ・GNH 人口統計学指標:この指標は異なった社会、経済、人口統計学のグループにわたって GNH 分野の分布を表す。
- ・GNH の因果関係と相互関係指標

GNH 指数は、国と地区の政策にも関係する、幸福に関する定期的な国の計測に必要な様々な基準を満たすように設計された。

GNHの計測は、幸福についての唯一の心理的な質問を構成すると推測されるだろう。つまり、幸福に関する最も端的な質問にあなたはどう答えるだろうか? 「とても幸せ」「それなりに幸せ」「あまり幸せではない」「全く幸せではない」。別の尺度は、これも主観的な幸福感の尺度だが、「1から10までの間で自分をどの辺に評価しますか?」のような質問から生まれる。1は幸せと感じていない人、10はとても幸せだと感じている人である。しかし、このどちらの指数も幸福の的確な多次元的尺度ではない。ブータン王国の目的と、ブータン人の幸福についての理解は、西洋の文献の中で幸福とみなされるものよりずっと幅広い。幸福(happiness)という言葉の中には、人の福祉(well-being)の幅広い次元が含まれる。これらの中には、生活水準、健康や教育のような、従来の社会問題のテーマがある。その他では、時間の使い方、心理的な幸福感、文化、地域活力や自然環境の多様性などがあり、これらはそれほど従来通りではない。

国民総幸福の指数は、金銭的尺度より一層的確に、そして深くブータン人の幸福と総合的な福祉を反映するためにつくられた。この指数は、現在のブータン国民の満足感のレベルと、地域や時間によってこれらがどのように異なるかを、ブータン国民と世界の両方に伝え、またブータンの政策の参考にもなる。

GNH 指標は、ブータンの幸福と福祉の構成要素とみなされている九つの核となる分野を含むよう設計され、またそれぞれの分野に対して緻密で有効な指標で構成された。国民総幸福の構成要素としての公平で本質的な重要性に照らして、それぞれの分野が比較的公平とみなされるため、九つの分野は標準的な領域で選択され、公平に評価される。それぞれの分野では、時代を越えて有益だと考えられ、回答率が高く、また比較的相互関係のない、幾つかの指標が選択された。九つの分野は次の通り。

- 1、心理的幸福感
- 2、時間の使い方
- 3、地域活力
- 4、文化
- 5、健康
- 6、教育
- 7、自然環境の多様性
- 8、生活水準
- 9、統治

こうした視点から、幸福は、九つそれぞれの分野で十分な成績を挙げること で構成される。

【心理的幸福感】

一つの目的としての心理的幸福感の分野は、人生のあらゆる要素に対する満足感、生活の楽しみ、そして主観的幸福感を含む。国民共通の幸福が GNH 社会の主要な目的であるため、適切な政策と事業を提供する国家の成功を判断する上で、心理的な幸福感が最も重要である。心理的幸福感の分野を構成する指

標のうち、一般的な心理的苦痛の割合、マイナス感情(嫉妬、ストレス、自己 中心的)とプラス感情(寛大さ、思いやり、平穏さ)の両方の普及率、瞑想や 祈りなどの精神活動、日々の中での運命的な影響の考慮が算出された。

心理的な幸福感の指数は以下の三つの範囲を含む:

- ・一般的な心理的苦痛の指標
- ・感情的バランスの指標
- 精神性の指標

【時間の使い方】

時間の使い方の分野は、生活の質の中でもっとも効果的な方法の一つである。この分野は、24 時間という限られた時間に使用された時間の性質や、長時間に及ぶ活動を分析する。時間の使い方を追跡する上で重要な要素は、幸福のための仕事外の時間の価値を認めることである。睡眠、自己管理、地域活動、教育と習い事、宗教活動、社会・文化的活動、スポーツやレジャー、旅行など仕事外の活動のために使われる時間は、豊かな生活にプラスされ、幸福の水準に寄与する活動の多様性を直接示す。国の評価ではこのような活動の価値は全く過小評価されているが、例えば、子供や病気の家族の世話、家庭の維持のような献身的な無報酬の時間の使い方は、福祉に対する無報酬の活動に代わる尺度となる。GNH 指数では、時間の使い方の構成要素は、睡眠時間とすべての労働時間の評価基準となる指標に分けられた。

【地域活力】

地域活力の分野は、地域の中の結びつきと交流の強さと弱さに着目する。この分野は、信頼、親近感、いたわりの関係の強さ、家と地域の安全性、寄付と 奉仕活動を調査する。このような指標は、地域活力に不利に働く影響に対する 変化を追跡することができる。地域活力の指標は以下を含む。

- ・家族の活力の指標
- 安全性の指標
- ・相互依存関係の指標

- 信頼の指標
- ・社会的な支援の指標
- 社会化の指標
- ・親族関係の深さの指標

【文化的多様性と活力】

伝統と文化の多様性がアイデンティティ、価値そして創造性に寄与することから、伝統文化の維持はブータンの重要な政策目標の一つだった。文化の分野は、伝統文化の強さと多様性に着目する。この分野は、文化的施設の数と質、言語の使用パターンと多様性、地域の祭や伝統的な催しへの参加を考慮する。指標は核となる価値と、価値や伝統の変化を評価する。文化の多様性と活力の指標は以下によって構成される。

- 方言使用の指標
- ・伝統スポーツの指標
- ・地域の祭の指標
- 伝統工芸技術の指標
- 価値の伝達の指標
- ・基本的な規範の指標

【健康】

健康指標は住民の健康状態、健康を決める要素、健康に関する制度を評価する。健康状態の指標は、自己採点による健康状態、障害、体格、1ヵ月のうちの健康な日数などの情報を表す。健康の指標は、HIV感染や母乳育児についての知識の普及にも及ぶ。最後に、医療サービスへの障害として、欧米とブータン固有の医療を含む最寄りの医療機関までの徒歩での距離が評価される。そこで、健康指数は以下のように構成される。

- 健康状態の指標
- 健康知識の指標
- ・健康に対する障害の指標

【教育】

教育は、知識、価値、創造力、技能および市民の感性に貢献する。教育のような分野は、単に教育自体の成功を測るだけではなく、国民共通の幸福という目的に向けて、教育の効果を評価することを意図する。教育の分野は、多くの要因、中でも参加や技能に注目する。しかし、教育の指数では、限られた要素しか含まれなかった。教育指数は以下によって構成される。

- 教育の到達の指標
- ・ゾンカ (母語) の指標
- ・民族と歴史知識の指標

【自然環境の多様性と復元力】

ブータンの自然資源の状態や生態系にかかる圧力、異なった管理の反応を調べることによって、自然環境の多様性と復元力の分野は、ブータン国内の自然環境の需要と供給の影響を説明するようになっている。しかし、ほとんどの自然環境の多様性と復元力の客観的情報は他の政府機関で調査されているため、環境における GNH 調査は認識できる情報を収集した。自然環境の多様性と復元力の分野は以下のように構成される。

- 自然環境の悪化の指標
- 自然環境知識の指標
- 植林の指標

【生活水準】

生活水準の分野は、人々の基本的な経済的状況に関するものである。指標は、個人と家族の収入の水準、金銭的な保証に関する意識、居住空間の比率と食の確保、家の所有について調査する。また、指標は家の修復が困難であったり、地域の祭に参加できないこと、古着の購入など経済的困難を調査するためにも策定された。したがって、生活水準の指標は以下によって構成される。

- ・収入の指標
- ・住居の指標

- ・食の確保の指標
- 経済的困難の指標

【良い統治】

良い統治の分野は、様々な政府の機能に対して、その有効性、誠実さと質に関して人々がどのように理解しているかを評価する。この指標のテーマは、人権、政府の様々なレベルでの指導力、事業の達成、不平等さと汚職の管理に関する政府の実行力、メディア、司法制度および警察に対する人々の信頼を含む。従って、良い統治の指標は以下のように構成される。

- ・政府の実行力の指標
- ・自由度の指標
- ・社会制度に対する信頼の指標

GNH 指数策定の方法

国民総幸福(GNH)指数は、二つの段階で策定される。一つは判別に関する段階、もう一つは集計に関する段階だ。各地区やグループの各分野の達成度を表すために指数を分類する仕組みを説明する。

判別

最初の段階は、各家庭が九つの分野それぞれで十分な点数を得られたかどうかを明らかにする。これは各分野で満足度のカットオフ(境界)値を適用することで行われる。これは、革新的な方法論でほとんどの人が知らないので、説明しよう。

貧困の尺度では、金銭的に十分ではない人と足りている人とを区別するために、貧困線を適用することが一般的である。もちろん、収入による貧困線はかなり不完全ではあるが、貧困層を区別できるという考え方はよく理解されている。ブータンはこれに加え、十分なレベルまで達成した人と、達成度が十分でない人と区別することが可能であると考える。

満足度のカットオフ

国民総幸福(GNH)の尺度の第一の段階は、各指標に満足度のカットオフ値を適用する。満足度のカットオフ値は、当然、貧困線(所得中央線の半分の所得額)よりも高い値に設定される。ある指標では、その指標の中の一番高い水準に設定されるだろう。他の指標では、ほとんどの人が満足と感じると考えられる水準に設定された。ある人の達成点がカットオフと交わるか、もしくはそれを超えると、その人の人生の質は十分満たされているとみなされる。達成点がカットオフ値と交わるか、それを超えた場合、その人の実際の達成点は満足度と入れ替えられる。例えば、もし実際の収入が1000でカットオフ値が150だった場合、その人は150の収入があるとみなされる。こうすることで、カットオフ値を超える達成点が他の人の人生の質の点数をさらに上げなくてすむ。満足度のカットオフ値を設定する水準は価値判断であり、論議の話題になる可能性があるが、正確なカットオフ値を設定することが難しいからといって、カットオフ値を設定する正当性をあいまいにしてはならない。

簡単な例を挙げよう。ある人は9年間の教育期間が十分であると考えるとする。他の人は、大学の学士号を含めた16年間の教育が十分だと考える。しかし、大学院に10年間通っていてもまだ博士課程を修了していない、つまり27年間も勉強し続けている人がいると考える。このような長年の学校教育は、12年間か16年間の教育を受けた人より本当にその人の幸福に貢献するのだろうか? 長年学んだ学生は、たった3年間で博士課程を修了した秀才より幸せだろうか? この質問の答えは人によって異なる。ある学生にとってはとても意味深いものだろう。他の学生にとっては、教育は受けたくないものだったかもしれない。決して学位を取得せず、後々この期間を無駄だったと考えるだろう。この例では、長い教育期間は必ずしも良いとは考えられない。しかし、達成点がほとんどの人の幸福の増大と一致するような、教育の満足度を決定することは可能だろう。国民総幸福の指数は、あるポイントを超えると、人生の質に機械的に高い点数を加え続けなくてもいいと考える。私たちは、ほとんどの人の幸福に明らかに貢献する、達成点の中間の帯に注目する。

満足度のカットオフ値は次のように応用される。ある家庭の満足度か満足度

を超えて達成した各指標の値は0とされる。次に、満足度を下回る全ての達成 点はカットオフ値からの距離によって置き換えられる。満足度のカットオフ値 から実際の達成点を引き、その差をカットオフ値で割って計算される。この方 法で、もし貧しい人が満足度のカットオフ値からさらに貧しくなれば、深さ (カットオフ値からの距離) は上昇する。例えば、貧困線が8で、達成点数が6だったとすると、そのギャップは(8-6)/8、あるいは0.25。さらに、不満度の深刻さを考慮するため、カットオフ値からの距離が二乗される。これは カットオフ値を下回る人々の達成点の不平等を反映するため、低い達成点により大きな不利益を与える。

では、誰が幸福であるのかを、どのようにして決めるのだろうか? GNH は、多次元の計測法の文献では組み合わせ法として知られる方法で決定する。 つまり、どの分野のどの指標についても、全ての家庭が経験するどんな満足度 の不足でも、国民総幸福を減らすと考えられる。逆に、九つ全ての分野で満足度に達した人は幸福だとみなされる。

集計

第二の段階は、人々のデータを、達成点の深さと深刻さに影響されやすい、 分解可能な計測値に集計することである。つまり、まず国民総幸福からの不足 を決定し、カットオフ値からの距離(差)の二乗を計算する。この答えが GNH となる。

GNH=1-カットオフ値からの距離 (差) の2乗の平均

分野ごとに分解

国民総幸福(GNH)指数を計算して、各分野の達成点がどのように GNH を伸ばしたり減らしたりするかを決定するために、その指数を分解するのは容易なことである。九つの各分野の指標の数は異なるので、偏りを避けるために各分野は同じ加重値を付加される。例えば、心理的幸福感の分野は 11 の指標で構成される。11 の指標それぞれに、1/11 の加重値が割り当てられる。そこで、この分野の指数は、11 の指標に対し、1-カットオフ値からの距離の二乗

の平均となる。

まとめ

GNHを計算する。すると、単なる一つの数字となる。では、この計測値に どのようにして意味を持たすことができるだろうか?

まず最初に、どの地区が高い GNH の点数を取ったか、異なった地区で調査された GNH を比較する。

次に、将来調査を実施した後、GNH が減少しているか増大しているか、時間の経過に沿って GNH を比較することができる。

3番目に、GNHを分野(または指標)、地区、性別、職業、年齢グループなどに分類する。こうすることによって、GNHの不足が様々な(分類された)レベルでどのように異なっているか分かる。この情報は、満足度からの不足がどの生活の分野で最も深刻か、直ちに示す。

4番目に、どの分野の満足度が増えているかを確認するため、またどの分野で満足度が減っているかを追跡するために、GNHの分類を時間の経過に沿って追跡する。

最後に、満足度からの不足の深刻さの平均を調べることで、満足度のカット オフ値を下回る差が時間と共に深まっているか狭まっているかを決定する。

このような方法で、GNH は政策の手段として活用でき、そうでなければ、これほど簡潔には提供されない多くの互いに関係する情報を獲得できる。

Ⅲ. GNH 調査結果一覧

ブータンで 2008 年に行われた GNH 第1回調査の結果は、次の通りである。

表 1 GNH 調査結果一覧表

衣	1 GIVI	神里和木一見る			ı	
	分野	指標	指数	質問	充足度	GNH 指数
1	- ・心理的な - 幸福	総合的な精神的健康	心の健康の指数	総合的な健康調査	普通の心の幸福	0.99
2		祈りの暗唱の頻度	精神的な指数	あなたは祈りを唱えていますか?	毎日	0.77
3		瞑想の頻度	精神的指数	いつも瞑想していますか?	時折	0.098
4		日常生活におけるカルマへの考慮	精神的指数	日常生活の中でカルマ (宿命) を意識していますか?	毎日	0.859
5		利己主義の感情の頻度	感情的なバランスの指数	どのくらいの頻度で利己主義ですか?	全くない	0.921
6		嫉妬の感情の頻度	感情的なバランスの指数	どのくらいの頻度で嫉妬を覚えますか?	全くない	0.941
7		穏やかな感情の頻度	感情的なバランスの指数	どのくらいの頻度で穏かな気持ちになりますか?	頻繁に	0.605
8		思いやりの感情の頻度	感情的なバランスの指数	どのくらいの頻度で思いやりを抱きますか?	頻繁に	0.76
9		寛大な感情の頻度	感情的なバランスの指数	どのくらいの頻度で寛大になりますか?	頻繁に	0.763
10		不満の感情の頻度	感情的なバランスの指数	どのくらいの頻度で不満を感じますか?	全くない	0.824
11		自殺願望の発生	感情的なバランスの指数	真剣に自殺を考えたことがありますか?	ない	0.963
12		河川の汚染の認識	環境悪化の指数	河川や流れの汚染は地域の環境問題の関心事ですか?	いいえ	0.405
13		土壌浸食の認識	環境悪化の指数	土壌侵食は、地域の環境問題の関心事ですか?	いいえ	0.455
14	自然環境	ゴミ処理の方法	環境悪化の指数	あなたは家庭ゴミをどのように処分しますか?	堆肥化と焼却また は行政のゴミ収集	0.959
15		植物や動物の名前 と種類	自然環境知識の 指数	あなたは住まいの地域の植物や動物の 種類の名前を知っていますか?	はい	0.936
16		農場と家の周りの樹木の植栽	植林の指数	あなたの農場や家屋周辺に木を植えますか?	はい	0.811
17		自己の健康状態の報告	健康指数	一般的に、あなたの健康状態は	快調	0.754
18		長期の障害	健康指数	長期的な障害や健康・精神的な問題が何かありますか?	いいえ	0.898
19		過去30日間における健康な日数	健康指数	健康な日数	26	0.927
20		体格指数 (BMI)	健康指数	あなたの身長と体重は? 体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)	18.5~24.99	0.919
21	健康	HIV・エイズウイ ルス感染の知識	健康の知識指数	あなたは HIV・エイズウイルスがどのよ うにして感染するか知っていますか?	はい	0.888
22		子どもが母乳だけ で育てられた期間	健康の知識指数	子どもはどのくらいの期間母乳だけで 育てられますか?	6 カ月	0.676
23		医療センターまで の徒歩の距離	健康の妨げの指 数	通常、最寄りの医療センターまで歩い てどのくらいの時間がかかりますか?	60 分	0.924
24		教育の水準	教育指数	あなたの教育の最高水準は何ですか?	クラス 12	0.522
25	教育	識字率	教育指数	識字率	英語とゾンカを両 方読み書きできる	0.627
26		第一言語を理解す る能力	ゾンカ (母語) 指数	もし、あなたが伝統的歌謡ロシェーの聞き 手の場合、その内容を理解できますか?	非常によく理 解している	0.55
27		歴史の理解力 (地域の伝説と民話の知識)	歴史の理解力の 指数	あなたは地域伝説と民話の知識をどの 程度持っていますか?	十分	0.494
28		最初に覚えた言語を話す	方言の指数	あなたは今、最初の言語をうまく話すことができますか?	とてもうまい	0.989
29		伝統的な遊びをする頻度	伝統的な娯楽指数	過去12カ月の間に、何回くらい伝統的なスポーツをしましたか?	月に1,2回	0.342
30	文化	伝統技芸の技術	職人の技能指数	伝統技芸の技術	1技能以上	0.764
31		規律の重要性を子どもたちに教えること	価値の伝達指数	子どもたちが規律を学ぶことは、どのくらい重要ですか?	非常に重要	0.995
32		公平性の重要性を子ど もたちに教えること	価値の伝達指数	子どもたちが金持ちや. 貧乏人、その他の状況に 対して公平であることを学ぶことは重要ですか?	非常に重要	0.917
33		チェチュで演じられる仮 面舞踏や他の舞踏の知識	コミュニティの 祭の指数	中央・地方で演じられる仮面舞踏や他の 舞踏の知識と理解はどの程度ですか?	十分	0.571
34		生活原則としての 助け合いの重要性	助け合いの指数	あなたが生活の中で助け合いに当てる 重要性を示してください	非常に重要	0.93
35		殺すことに対する態度	基本的な規範の指数	殺すことに正当な理由はありますか?	正当化されない	0.983
36		盗むことに対する態度	基本的な規範の指数	盗むことに正当な理由はありますか?	正当化されない	0.986
37		嘘をつくことに対する態度	基本的な規範の指数	嘘をつくことに正当な理由はありますか?	正当化されない	0.956
38		不倫に対する態度	基本的な規範の指数	不倫に正当な理由はありますか?	正当化されない	0.987
39		1年のうち地域の祭 りに参加する日数	コミュニティの 祭の指数	平均して 1 年の何日、近隣での社会・文化的活動、コミュニティの祭りなどに参加しますか?	6 -12 日	0.805

	分野	指標	指数	質問	充足度	GNH
40		家計所得	生活水準指数	過去 12 カ月の家計のための大体の現金収入は?	70,597 ニュルタム	指数 0.595
41	生活水準	毎日のニーズを満たす十分な収入	生活水準指数	家計収入の総額は家族が毎日必要な食べ物、住まい、衣服を満たしていますか?	十分	0.877
42		食べ物の不安	生活水準指数	過去12カ月の間に、十分な食べ物と食 べ物のためのお金がないために食事の量 を減らすか省いたことがありましたか?	いいえ	0.979
43		家の所有 (持ち家かどうか)	生活水準指数	住んでいる家は賃貸か持ち家か?	持ち家	0.87
44		部屋の比率	生活水準指数	1部屋当たりの人数	1部屋に2人	0.946
45		古着の購入	生活難指数	過去 12 カ月の間に、経費節減のために服 を新調する代わりに古着を買いましたか?	いいえ	0.713
46		地域の祭りに貢献 する難しさ	生活難指数	過去 12 カ月間で、地域の祭りに貢献することが困難だったことがありますか?	いいえ	0.854
47		家の緊急な修理と 管理の延期	生活難指数	過去 12 カ月の間に、家の緊急の修理や 管理を延期しましたか?	いいえ	0.679
48		総労働時間	時間の指数	総労働時間	7時間	0.946
49	使い方	睡眠時間	時間の指数	睡眠時間	8時間	0.993
50		近所の人への信頼感	コミュニティの信頼指数	どのくらいあなたの隣人を信頼しますか?	ほとんど信じる	0.878
51		コミュニティの隣 人同士の助け合い	社会的なサポー トの指数	隣人が互いに助け合う近所付き合いが できていると言えますか?	常に	0.928
52		コミュニティのメ ンバーと労働交換	互恵の指数	過去 12 カ月に誰かコミュニティのメン バーと労働を交換しましたか?	はい	0.738
53		友達との付き合い	付き合いの指数	先月、何回ぐらい友達と付き合いましたか?	週に数回	0.848
54		あなたの家族のメンバーはお 互いを本当に気にかけている	家族指数	あなたの家族のメンバーはお互いを本 当に気にかけていますか?	同意する	0.977
55		あなたはあなたの家族の一 員ではなかったことを願う	家族指数	あなたはあなたの家族の一員ではな かったことを願いますか	同意しない	0.968
56		あなたの家族のメンバー は言い争いが多すぎる	家族指数	あなたの家族のメンバーは言い争いが 多すぎますか	同意しない	0.89
57	コミュニティ	あなたの家族の中には 多くの思いやりがある	家族指数	あなたの家族には多くの思いやりがあ りますか?	同意する	0.942
58	の活力	あなたの家族はあな たにとって安らぎの 本当の源である	家族指数	あなたの家族はあなたにとって本当に 安らぎの源ですか?	同意する	0.969
59		同じコミュニティに住む親戚の数	親族の指数	同じコミュニティに住む親戚の数	ほとんど	0.765
60		犯罪被害者	安全指数	あなたは過去12カ月に犯罪の被害に逢いましたか?	いいえ	0.988
61		人間の害からの安 全の感情	安全指数	日没後に近所や村を一人で歩いているとき、 人間の害からどの程度安全と感じますか?	常に安全	0.814
62		コミュニティ内の 敵対意識	安全指数	過去 12 カ月の間にコミュニティ内で敵 対感情が発生しましたか?	いいえ	0.873
63		ボランティア活動 の日数	互恵指数	過去 12 カ月の間に平均何日間、自分一人で奉仕活動をして過ごしましたか?	11 日	0.499
64		現金での寄付の総額	互恵指数	過去 12 カ月間に寄付した総額	収入の 10%	0.587
65		社会的支援の有効 性	社会的支援の指数	あなたが問題を抱えているとき、誰かがあな たをどのくらいの頻度で助けてくれますか?	ほとんどの 時間	0.743
66		収入格差を減らすための中央政府の政策	政府の政策指数	金持ちと貧乏人の格差を減らす中央政府の政策の評価	優れている	0.757
67		腐敗と戦う中央政府の政策	政府の政策指数	腐敗と戦う中央政府の政策の評価	優れている	0.793
68	良い統治	演説と意見表明の 自由の権利	自由の指数	あなたは、演説や意見表明の自由に対す る権利を持っていると感じていますか?	はい	0.923
69		差別からの自由	自由の指数	あなたは、人種、性別、宗教、言語、政治その他 の地位に基づく差別から自由だと感じますか?	はい	0.887
70		中央省庁の信頼性	制度的信頼性の指数	あなたは中央省庁をどの程度信頼しますか?	信頼する	0.93
71		県行政の信頼性	制度的信頼性の指数	あなたは県行政をどの程度信頼しますか?	信頼する	0.933
72		メディアの信頼性	制度的信頼性の 指数	あなたはメディアをどの程度信頼しま すか?	信頼する	0.934
					GNH 指数	0.812